

K.S.G  
Vol.3



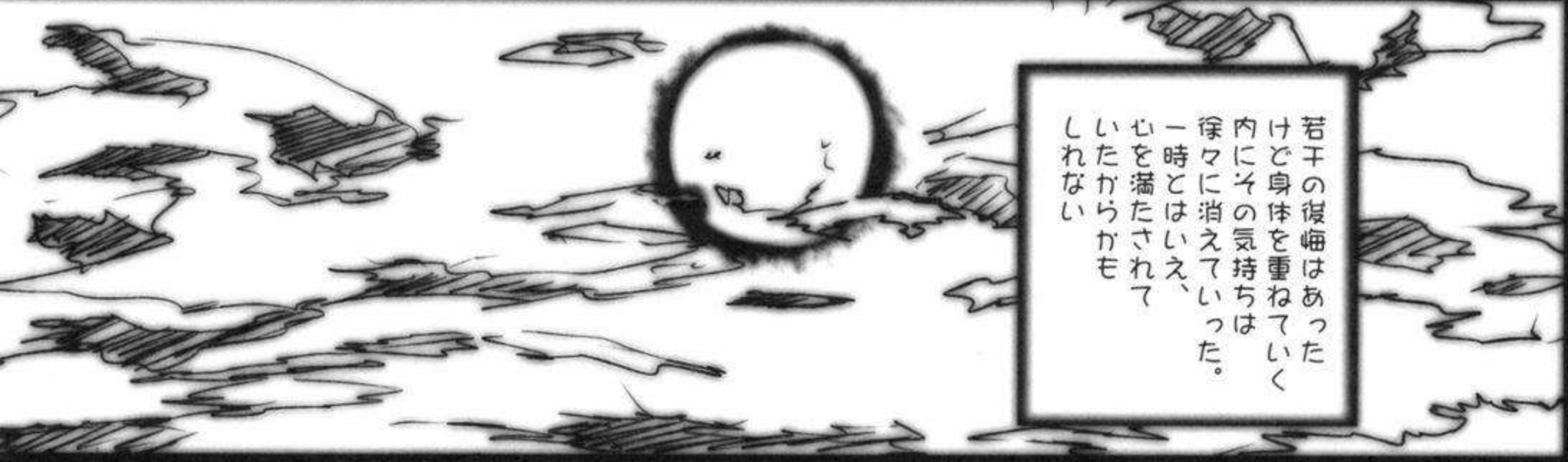
For ADULT ONLY

アスナさんを想う気持ちが強すぎて自分自身を追い込んで行ったキリト君に付け入る形で身体を重ねたわたし・・・

実はそのキリト君がお兄ちゃんだと知ったのは少し後の事だった・・・



若干の後悔はあったけど身体を重ねていく内にその気持ちは徐々に消えていった。一時とはいえ、心を満たされていただけからかもしれない

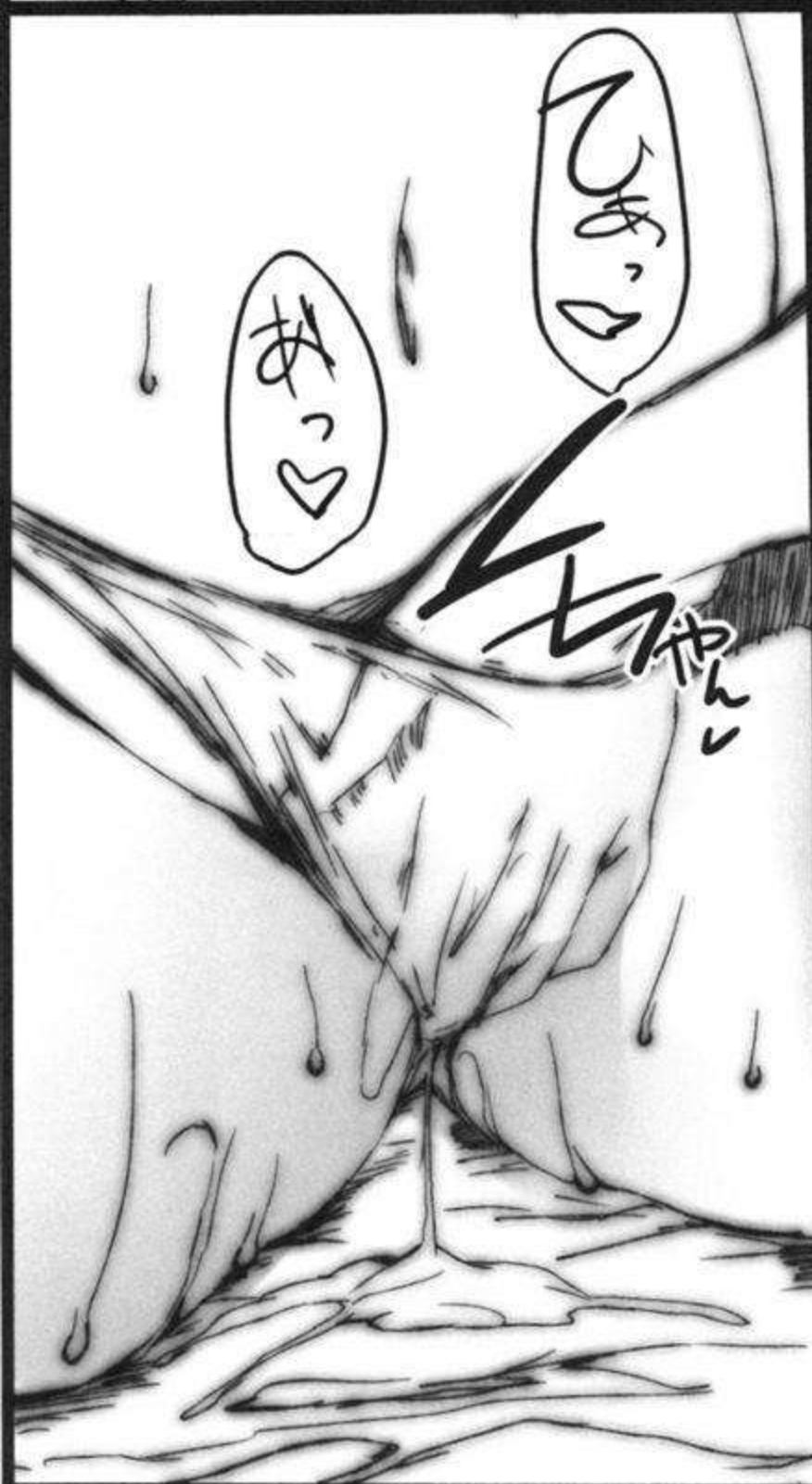
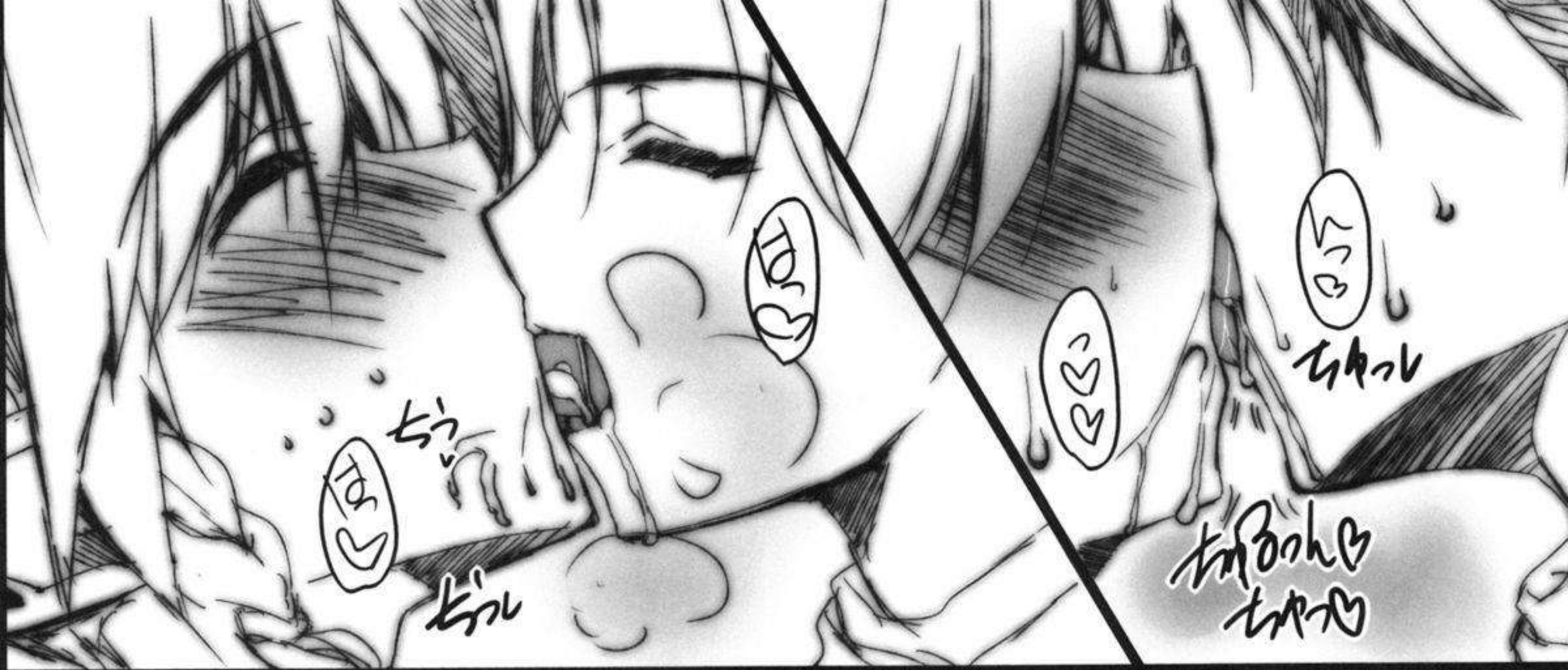


私は純粹にキリト君の事が好きだったし

やはっ  
キリト君...

キリトくんも私を抱く時は私を心から愛してくれてるのがわかったから...









おっ！

おっ！

おっ！

おっ！

おっ！

おっ！

おっ！

おっ！

おっ！

おっ！

おっ！

おっ！

もー…おっ！  
とすぐ調子に  
のる…おっ！



おっ！

キリト  
くん…

さっきも言ったけど  
女の子の体は  
デリケート  
なんだから…

もう少し  
優しくね…ね

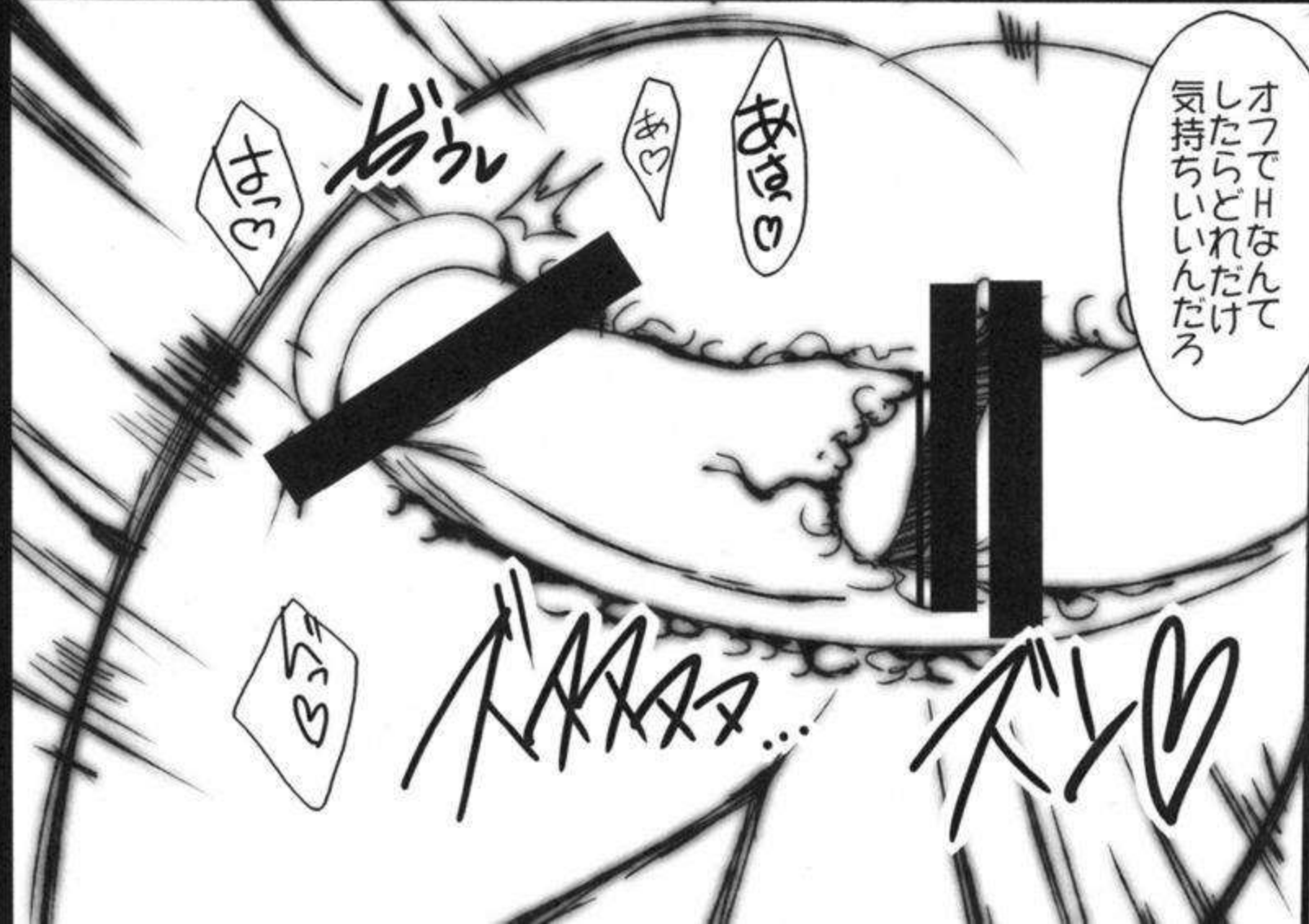
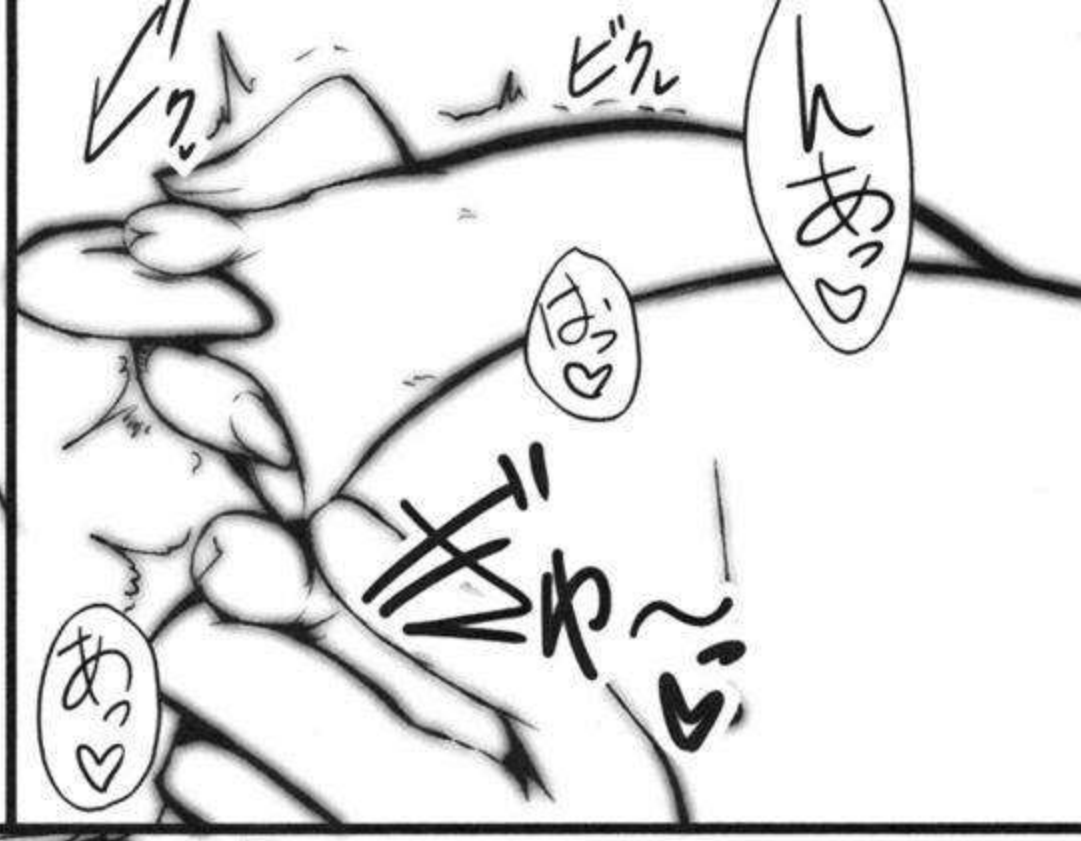
あ、あ

ごめん…

アスナの事が  
頭にチラつ  
いて…

そっか…後ろめたい  
んだね…アスナさんを  
裏切ってるみたいで  
…私は気にして  
ないんだけど…



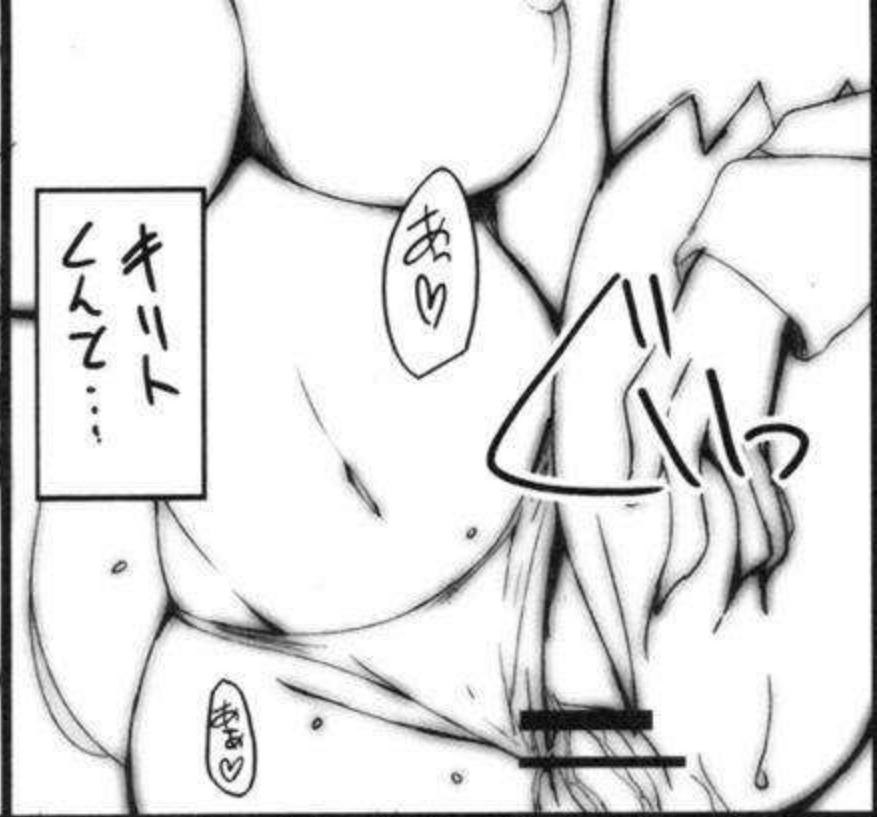


オフでHなんて  
したらどれだけ  
気持ちいいんだろ

VRのこの空間  
ですらこの肉感



お兄ちゃん...



キリトくん...



生身の...

I... なんだ

身体で...

キリトくん  
そろそろ時間  
がきちやう...



お兄ちゃん...

そうだったか...  
少し急ぎょうか





しびれちや...う

あそびが♡



ふああ

激しすぎ...♡  
て...



イッちゃん♡  
イキ...♡  
イッちゃん♡  
イッちゃん♡

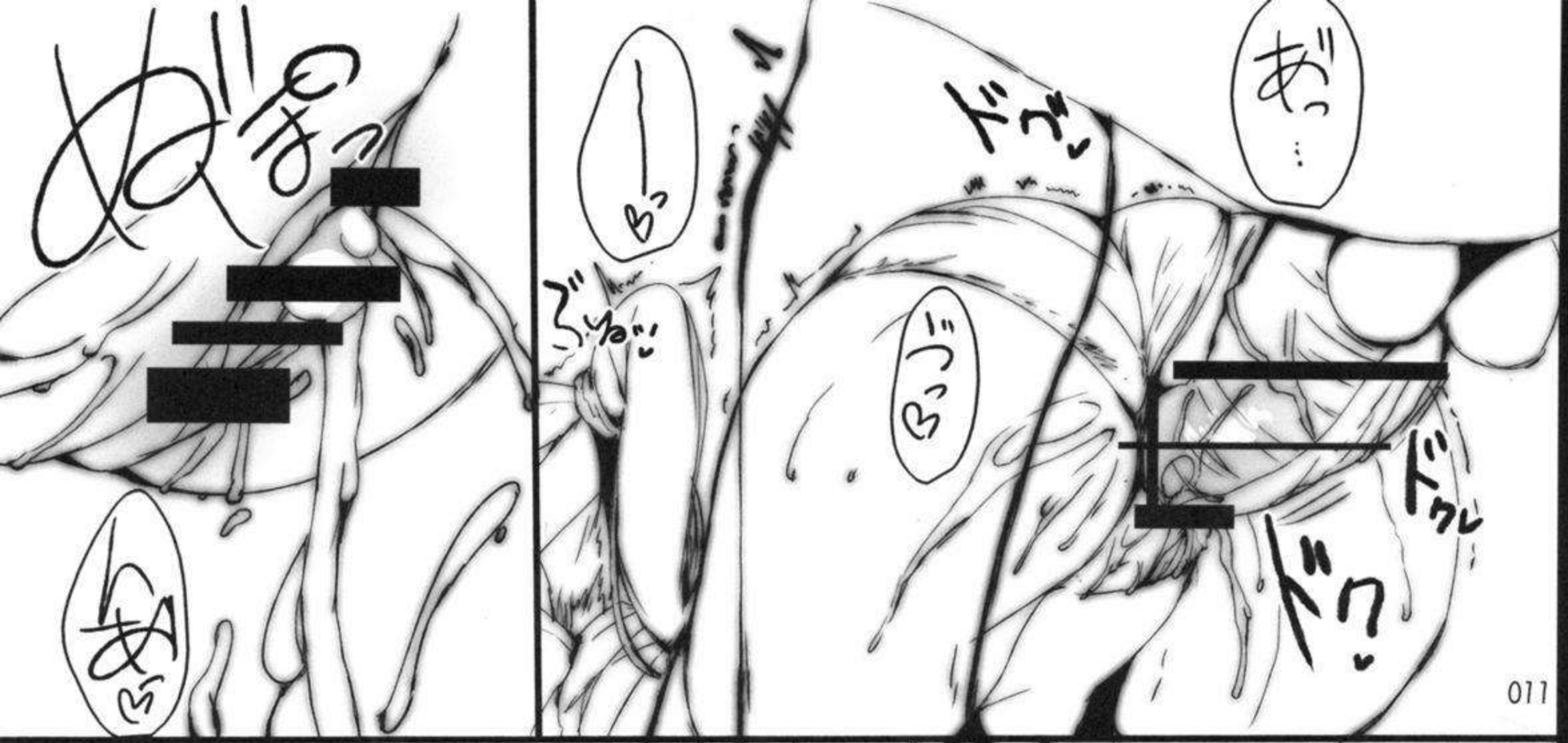


リーファ...!!  
そんなに膣内を  
せまくしたら...



おっ...おっ...  
おっ...おっ...  
おっ...おっ...

んや♡  
おっ...おっ...  
おっ...おっ...





わわっ...  
キリトくんっ

少しだけ  
見せて...

うっ



キリトくん...  
もといお兄ちゃん  
のダメな性癖...  
中出ししたあと  
あそこを広げて  
観察すること...

キリトくん...

は、恥ずかしい  
からそろそろ  
やめよ...?

もう少し  
だけ...

そしてイヤ  
とはいえない  
あたし...

うっ



ん...♡

弱みつた  
言うのかな...



ねえ…  
お兄ちゃん…



な…  
…  
?

オフでH…  
しよつか…?



何言ってるんだよ  
急に…それに  
お兄ちゃんつて…

…  
…  
…

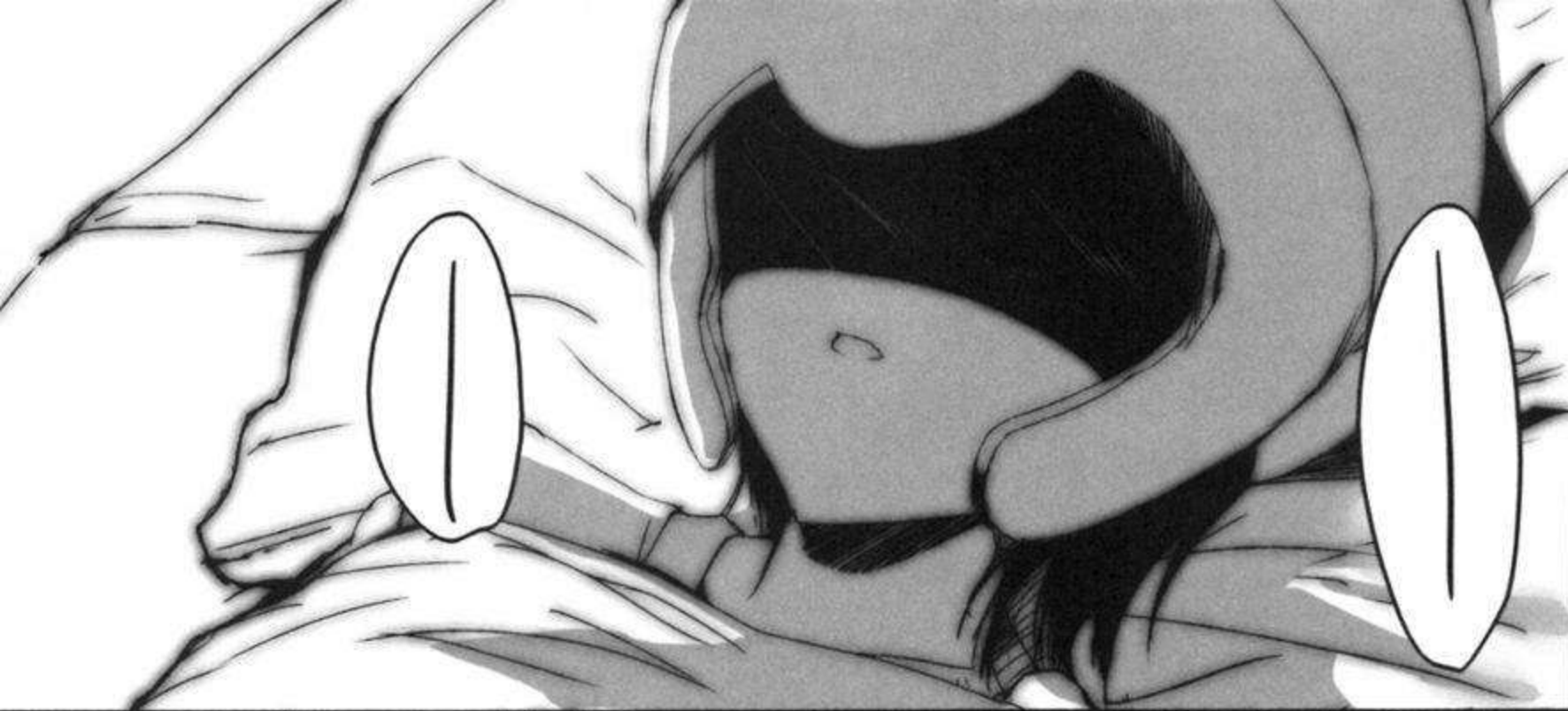
少しだけ…

少しの間だけ



考えさせてくれ

…  
…



オンラインで  
誘っちゃうなんて...

どんな顔して  
お兄ちゃんに会えば...



あたし  
なんて事...



とにかく  
お兄ちゃんの  
返事待ちか...



オフラインで  
H...しよっか?



待てないっ!



あーん  
もうっ!



ガッ



部屋にいたら  
気がどうにか  
なっちゃう...



あ...



ちゃんと…答えを聞かなきゃ…

16



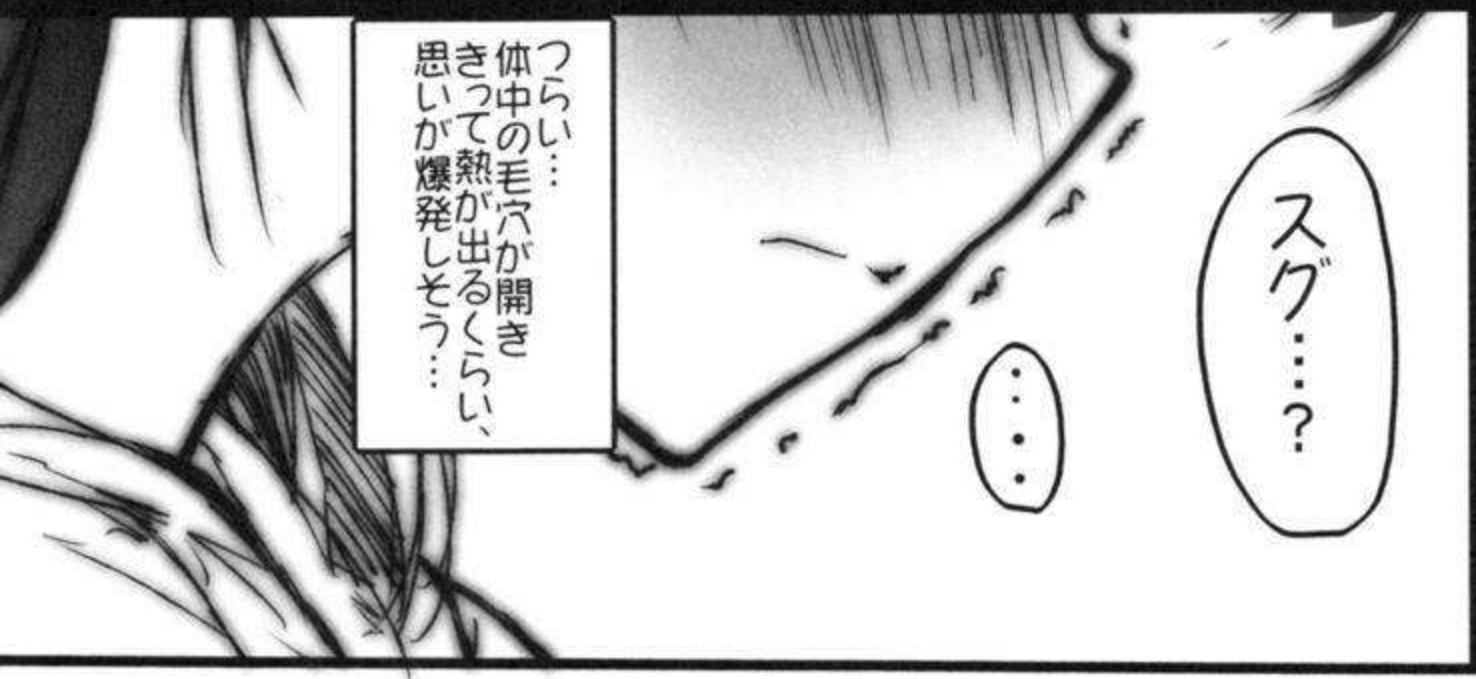


「アスナさんを諦めないで」  
その気持ちの後押しをしたのはあたしなのに

その気持ちは  
今も変わらない



俺…アスナを愛してる…  
心から…



つらい…  
体中の毛穴が開き  
きつて熱が出るくらい、  
思いが爆発しそう…

スグ…？



でもな…  
俺、スグも大好き  
なんだ…



…なんて言え  
ばいいんだろな

だから…

え…？



スグ  
欲しが...

えっ...

キアアアッ♡

落ち着けあたし...  
これは夢...ユメ...

嘘じゃ...  
ないんだ...  
よね...

っん...

例えが悪くて  
アスナも...同じくらい  
愛してるから...

あ...  
あ...  
あ...  
あ...

幸...  
せ...  
か...  
も...  
せ...

もじ

もじ

ポッ

...97C



...





ぐん  
スクだって負けない位  
えっただよ

ブル  
ブル  
ブル

こんなに濡れてる  
じゃないか...?

お兄ちゃん  
触り方が  
えっちなよ...

はっ

そ、そうか?  
でもスクだって



すっと  
濡れっぱなし  
だった...♡

はっ  
はっ

実はね...  
こつちに  
戻ってから

え?



そっか...  
じゃあ恥すかし  
ついでに  
もう一つ...

舐めても  
いいか?

たたく

たたく

たたく

なあ...?

たたく  
たたく



ま...ま

スクの...  
ま...ま

聞こえ...  
ない...♡

ま...ま  
ま...ま

ま...ま  
ま...ま

ま...ま  
ま...ま

ま...ま

お兄ちゃんの変態さん…

…う

カアアア…

スグだって  
気持よくなって  
たくせに…

そんなこと  
言っちゃうんだ…

スグが嫌なら  
別に…

一度言ったこと  
引っ込めないのっ

だって変態とか  
言われたら

お兄ちゃん

いいよも…  
舐めても

変態なのは  
あたしも一緒  
かな…

支

わあぁ…



やっぱり現実の  
感覚つてすごい...



それじゃあ



オンドと部位全体の  
快楽っていう感覚で  
とどまってるのに...



すごい...  
あたしの...

あたしの中の  
お肉のヒダが...  
一つ一つヒクついて  
わきているのが...♡



お兄…  
ちやつ…♡

匂い吸ってる…♡  
空気が触れて  
冷たい…♡

匂い嗅ぎながら  
舐めるなんて  
ト変態さん  
すぎるよお♡



スグの…♡  
いい匂いすぎて  
すっぴんと嗅いでいたい  
すんだよ…好き  
すぎる…♡

あ♡

あ♡  
あ♡  
あ♡

あ♡

あ♡  
あ♡



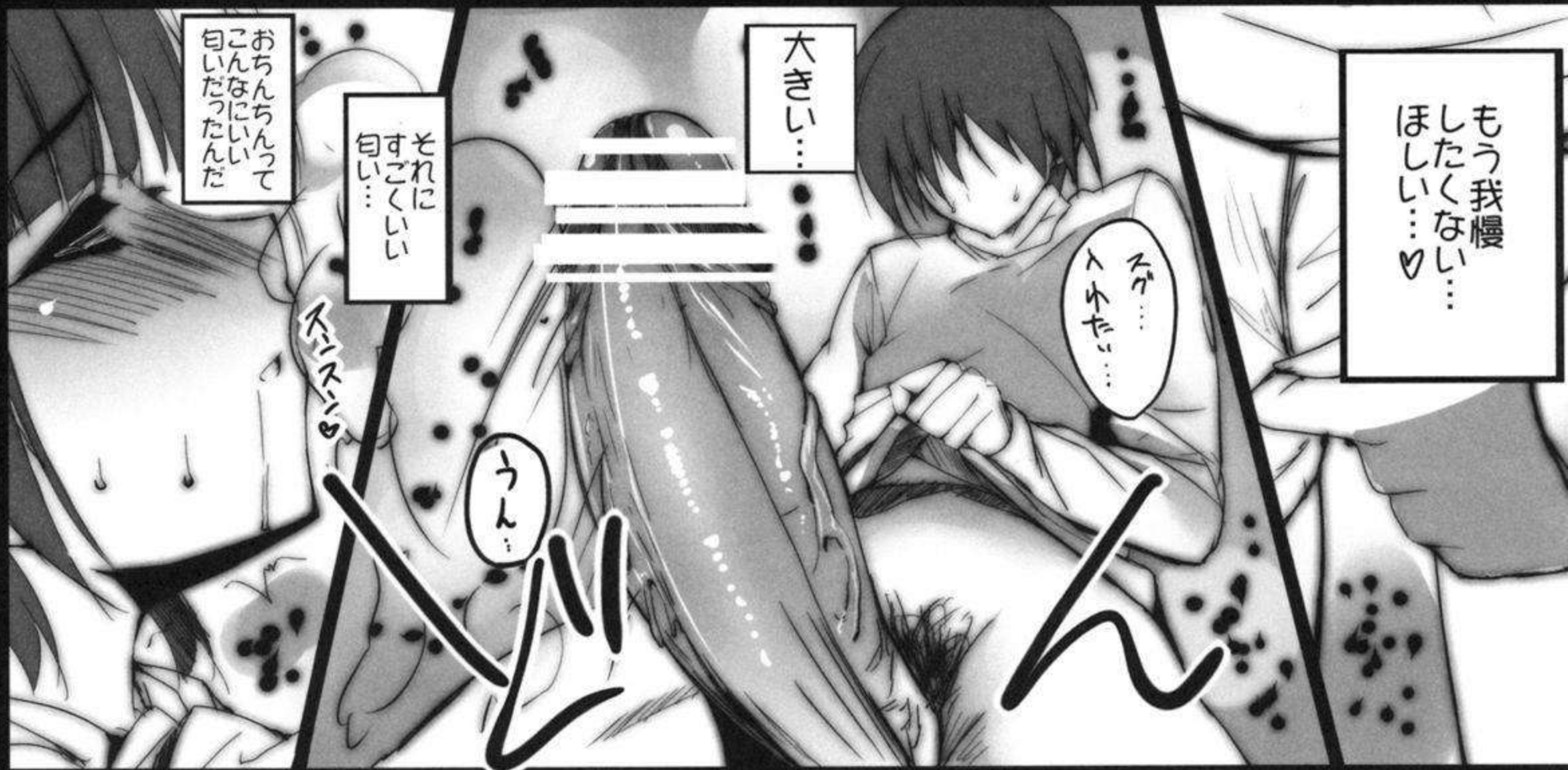
体がお兄ちゃんを  
ほしがっちゃうてる...

はあ

はあ

びしょ

びしょ



もう我慢  
したくない...  
ほしい...♡

ズグ...  
入りたい...

大きい...

それに  
すごくいい  
匂い...

おちんちんって  
こんないい  
匂いだったんだ

うん...

ズグ...

ん



あ...

ん♡

びしょ

むりゃ...

あ♡

ん

あ



大丈夫…  
好きに動い  
ていいよ…

痛くないか？  
スグ…？

幸せ…  
好きでい  
てよかつた…

おにいちちゃん  
の温もりや  
匂いに包まれて…  
体を重ねられて…

もうお兄ちゃん  
しか見えない…











一緒にイッテ  
二人でっ

もう...  
だめ...

和入おつ  
ごめつ

じゅ...  
じゅ...



あーっ

ん



これからも  
ずっと…  
俺の側に  
いてくれ…

愛してるよ…  
スグ…

「いや…正直嬉しかった…  
その呼び方…一人の男として  
見てもらえた感じがしてさ」  
「…うん…」

「ねえお兄ちゃん…「ん…?」  
「さっきはごめんね…和人って  
呼び方はアスナさんだけ  
だったのに…」



…うん



|

いるよ…  
お兄ちゃんの  
そばに…ずっと…

奥付  
発行者：甘泉少女（能都くるみ）  
発行日：2012/10/28  
印刷：（株）サングループ  
Mail: nt.kurumi@gmail.com  
18歳未満の方の閲覧を固く禁止します。  
無断転載、無断掲載の禁止。  
アップロード等の禁止。

ちっちゃくおじゃまします、ども  
能都くるみです。今回は久々のガチイチャ  
ラブを書きました。セリフもエロより  
スグの想いに傾倒させて描いてます。  
普段描いてるエロ漫画より流れが  
スムーズな感じがしましたがまあ  
気のせいでしょう…。  
好きな相手に別の好きな人がいるのは  
つらいですね。スグたんはまっすぐな  
女の子なのでせめて自分の本でくらい  
幸せになってもらわないとって考えで  
おっばじめました。皆さんに少しでも  
伝われば良いのですが…。

K.S.G VOL.3  
Kansenshoujo graphics